



仙台空港の環境負荷を把握するため、民間空港関係施設および公的機関空港関係施設（旅客ターミナル・貨物ターミナル・事業所・格納庫・車両等）を対象とし、仙台空港新エコエアポート協議会構成員の報告にあわせ集計を行っています。

仙台空港新環境プランの計画期間は、2026年までの10年間とし、目標は「2026年度（計画終了時）の旅客1人当たり換算でのCO<sub>2</sub>排出量を2016年度（基準年）と比較して削減する」とします。計画期間中は、空港を取り巻く環境の変化や施策の技術動向等を勘案し、必要に応じて目標の見直しを随時行います。

※ 算定方法および排出係数は、温室効果ガス排出量算定・報告・公表制度に準拠しています。

集計：2020年6月時点	単位	2016年度実績	2017年度実績	2018年度実績	2019年度実績
電力	kWh/年	15,507,651	16,151,811	16,035,364	15,641,600
ガス	m <sup>3</sup> /年	28,747	27,657	29,079	28,586
燃料※	L/年	594,694	623,933	596,241	598,419
水使用量	m <sup>3</sup> /年	76,845	81,490	85,053	83,014
（うち中水使用量）	m <sup>3</sup> /年	12,766	13,176	10,064	11,695
廃棄物	t/年	612	636	593	610
エコカー	台	7	7	10	9
CO <sub>2</sub> 排出量	t-CO <sub>2</sub> /年	11,841	12,163	11,533	11,361
旅客1人当たりのCO <sub>2</sub> 排出量	kg-CO <sub>2</sub> /年・人	3.7	3.5	3.2	3.1

※航空機燃料は含まない

#### 【参考】

旅客数	万人/年	316	343	361	371
貨物取扱量	万t/年	0.7	0.7	0.7	0.7